

製品名: HAS1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82449**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	65kDa

抗原情報

遺伝子名	HAS1
別名	HAS
遺伝子 ID	3036.0
SwissProt ID	Q92839
免疫原	大腸菌で発現したヒト HAS1 (AA: (74-399)) の精製組換え断片。

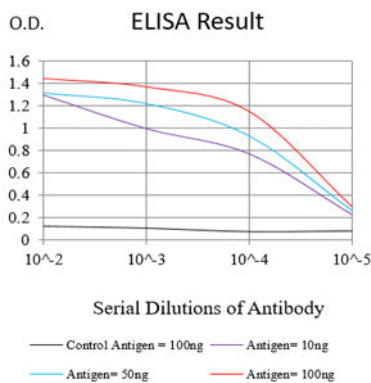
背景

ヒアルロン酸 (HA) は、細菌から哺乳類まで、様々な生物によって合成される高分子量の非分岐多糖類であり、細胞外マトリックスの構成要素です。グルクロン酸と N-アセチルグルコサミン残基が交互に β 1-3 および β 1-4 グリコシド結合で結合した構造です。HA

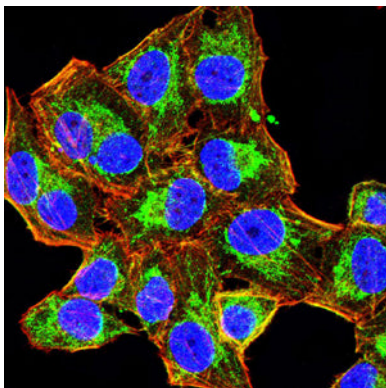
は、細胞膜の内表面で膜結合型合成酵素によって合成され、その鎖は細孔のような構造を通して細胞外空間へ押し出されます。HA は、空間充填、関節の潤滑、細胞の移動を可能にするマトリックスの提供など、様々な機能を果たします。HA は、創傷治癒や組織修復の際に活発に産生され、血管や線維芽細胞の成長のための基盤を提供します。HA の血清濃度の変化は、関節リウマチなどの炎症性および変形性関節症と関連しています。さらに、HA と白血球受容体 CD44 との相互作用は、白血球の組織特異的ホーミングに重要であり、HA 受容体の過剰発現は腫瘍転移と相関していることが報告されている。HAS1 は、新たに同定された脊椎動物のヒアルロン酸合成酵素をコードする遺伝子ファミリーのメンバーであり、そのアミノ酸配列は、Streptococcus pyogenes の hasA 遺伝子産物、アフリカツメガエル由来のグリコサミノグリカン合成酵素 (DG42) 、そして最近報告されたマウスのヒアルロン酸合成酵素と高い相同性を示す。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2014 年 7 月]

研究分野

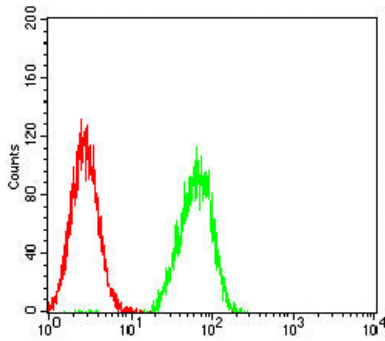
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) 紫線: 抗原 (10 ng) 青線: 抗原 (50 ng) 赤線: 抗原 (100 ng)



HAS1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



HAS1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した SK-OV-3 細胞のフローサイトメトリー分析。